

## 歌垣 SATOYAMA 楽舎 10 月度活動報告

(+インターンシップ報告)

日時：10月19日(土) 10:00~14:30

天候：午前中は曇り、午後は雨。前月に懲りて(天気予報の雨で中止をしたが当日雨は降らなかった)少雨決行に徹した、おかげで半日は作業ができた。ドタキャンもあったが人は集まらないこともないようだ。

参加：湯浅淳、湯浅佳、小早川、八木修(地元) 森田、金谷、香月(保全協会)、  
藤原+植田(トラスト協会) 中野+福本(ACTIVOボランティア)  
原田(大阪府大)、桜井(保全協会インターシップ)  
大阪大 CO デザイン 5名 合計 18名

内容：午前中は2つのクリ園の整理作業、午後は予定通り雨になったので SATOYAMA 楽舎でお話し会になった。この日、大阪大学 CO デザインセンターから教員1名が留学生4名を連れて参加されました。



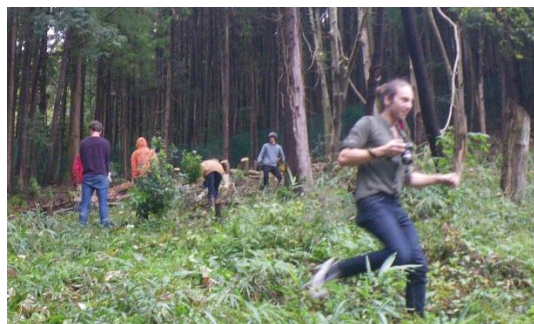
初参加者にフィールド解説の湯浅さん



歌垣銀寄栗の森の片付け



小早川クリ園の伐採木の整理



危ないよ！！



柿の実採りに挑戦。左オランダの子 右アメリカの子



この日は、国際色豊かな日となった。



午前の作業が終わりました、サイレン待ち？



昼食後、13:30より1時間ほど湯浅さんのPPによるプレゼンテーションを行いました。そのあともクリの栽培や収穫、販売への働き方に関して、留学生からの新鮮な意見もあり熱くディスカッションが続きました。茹でクリや渋皮煮、クリ餡のお菓子も好評でした。

### 留学生の感想

大阪の都会ばかり訪ねていたが、こんな場所は初めてで大阪にこんなところがある事にとても驚いた。

クリの事をたくさん教えてもらってよかった。

お茶やクリのお菓子のおもてなし、ありがとうございました。

湯浅さんのプレゼンテーションでいろいろわかってよかった。

クリのお菓子がおいしかった。ありがとう。おもてなしが嬉しかった。

重いものを担ぐのは苦手だからイガ集めをした。カキ採りが面白かった。

普段できない事ができて面白かった。観光ではない事が出来て良かった。人生で初めて栗を食べた。

引率の松本さんは『9月にやってきたばかりの留学生でまだ日本の生活にまだ慣れていませんが、若くてかわいい子ばかりです。27日のワークショップに向けて、今から街と里山を結ぶ「デザイン」を組立っていきます。まだ混乱しているようですが楽しみです。チーム(2)は三つのグループの中で一番楽しい事ができて良かったです。

### インターン生の感想：

本日は、能勢歌垣銀寄席栗の森での活動に初めて参加させていただきました。前日に雨が降ったことで、斜面が湿った中での作業をすることがいかに大変なのかを実感することができました。また、木の枝や幹を斜面の下に降ろす作業のときにはヘルメットを着用する必要性を感じました。これからは、活動内容に合わせた作業道具を準備できるようになりたいと思います。午後は能勢歌垣銀寄席栗の森についてのパワーポイントや湯浅さんたちのお話をお聞きして、栗を育てることの奥深さを少しは理解できた

思います。(櫻井克俊)

今回の活動は雨予報でしたが、午前中は天気にも恵まれて活動を行うことができ、午後からは湯浅さんのお宅で銀寄の栗についてやキマダラルリツバメについて学ぶことができました。午前中は木を運ぶなど力仕事もあり疲れましたが、みんなで協力して行ったので楽しかったし良い汗をかきました。午後はパワーポイントを用いた説明を受けた後に質疑応答をしつつ、いろんなことを話してたくさんの考え方に触れたり知識を得たりでき、有意義な時間を過ごせました。特に留学生さんたちが質問を積極的にしていてわたしも見習いたい姿勢だと思いました。また次の活動もぜひ参加したいと思います。(原田)

次回は、11月16日(土)

報告：金谷 薫